

# 七ヶ宿小学校6年生、南国の島 宇検村3泊4日旅レポート!



8月17日から20日までの3泊4日の日程で、七ヶ宿小学校6年生12人の奄美大島宇検村での交流事業を行いました。みなさんは宇検村という場所を知っていますか？出発前に子ども達に聞いてみたところ、「沖縄県の……」「ハブのいるずっと南の方の島？」などあまりよく知らない様子でした。宇検村は七ヶ宿から直線距離で1500km、飛行機を乗り継いで約4時間、鹿児島県の奄美大島にある人口1800人の海と山に囲まれた美しい村です。



## 1日目

奄美大島に到着し空港から外に出ると、みんな声を揃えて「暑い！」。それもそのはず、南国ならではの日射しと高温多湿の気候にむせ返るようです。バスに乗り、宇検村までの道すがら、窓から見える、どこまでも澄み渡る青い海と空、一面に広がるサトウキビ畑と色鮮やかな建物に子ども達は目を奪われていました。大島紬村で初めての泥染めに挑戦。大島紬とは布を田んぼの泥で染める、奄美の気候と土壌のみ出来る技巧でも希少価値の高い染め



物です。子ども達も汗をかきながら、ハート柄や幾何学模様など、思いもしない芸術的な柄を染め上げていました。先日の「わらじで歩こう七ヶ宿」で6年生全員が、染めたTシャツを着て歩きました。



## 2日目

地元の小生も参加し、海での活動となりました。宇検村の海は潮の香りがほとんどなく、東北の海とはまるで違います。水温も温かく、1年中海に入ることが出来るそうです。暑い日差しの中、海水浴はもちろんのこと、シーカヤックやシュノーケリング、そしてバナナボートと海を1日中満喫しました。バナナボートで何度海に投げ出されても「もう一回乗ってきて良いですか?」「えっ、もう終わりですか!?!」という声に、子ども達の体力には驚かされるばかりです。防波堤からの飛び込みも、色鮮やかなカクレクマノミの群れを見られたことも良い思い出になったようです。



## 3日目

ゆつくりと流れる穏やかな島の時間のなか、ヤドリ浜海岸や高知山展望台の散策、熱帯魚や珊瑚礁の観察等、のんびりと奄美の豊かな自然と海の美しさに触れることができました。南国でしか見られない広大なマンゲローブの森を下り、川を下りしたのも貴重な体験です。原始的な森の中を転覆も恐れず、どこまでも1人で川を下り、追いつくことも大変。言うまでもなく翌日は筋肉痛に悩まされていました。当初予定にはなかったが、特別出演で佐藤沙希さん、渡部晃介くん、吉野莉央くん、今井陽登くんが「FMうけん」のラジオ放送に出演し、緊張しながらも楽しみながら宇検村での思い出と七ヶ宿町について語っていました。



## 4日目

お世話になつた役場の方やボランティアの方、新しく出来た宇検村の友達に別れの挨拶をし、3泊4日の交流事業を終えました。今回初めてとなる事業でしたが、元田宇検村長をはじめ役場の方々からの心温かい歓迎をいただきました。奄美の自然豊かな環境の中、心から楽しそうに活動する子ども達の姿がとても印象的でした。冬休みには宇検村の6年生のみなさんが七ヶ宿町に訪れる予定です。生まれながら一度も雪を見たことがない宇検村の子ども達を、今度は七ヶ宿の雄大な自然と、温かいおもてなしで迎えたいと思います。



【参加した6年生】

鮑川	拓己	くん
日山	悠樹	くん
飯沢	唯	さん
今井	陽登	くん
吉野	莉央	さん
小原	奈	さん
小松	潤	くん
渡部	晃介	くん
佐藤	沙希	さん
高橋	晴暉	くん
秋葉	珠莉	さん
高橋	晶	さん